

事務事業評価シート

(H.28)No.	5013	(H.27)No.	5013
-----------	------	-----------	------

事務事業名	国津の杜管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	農林資源室	吉岡 昌行	

会計区分	事業コード	304001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 農林水産業費	国津の杜管理費	
項 農業費	(小事業名)	
目 国津の杜管理費	国津の杜管理費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2 美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本施策	3 新しい名張農業の振興と農山村の整備
	施策	1 農村環境整備
	小施策	4 農村ふれあい交流空間の整備
重点施策コード		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
地域の資源として豊かな自然環境を活用し多面的な山村と都市交流の促進や高齢者の生きがいづくり・女性の能力開発を促進し、山村振興地域の活性化と発展を目指す。
事業内容
当該施設のある国津地区は平成14年5月に新山村振興等農林漁業特別対策事業の県の認定を受けた。平成14年度に地域資源活用総合交流促進施設(はぐくみ工房あらかぎ)を、平成16年度には高齢者等活動・生活支援促進施設(国津ふるさと館)の整備がなされた。開設当初から地元住民が管理し、平成18年4月1日からは地元地住民組織が指定管理者として施設運営管理を行っている。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	地域の振興にむけて施設の運営管理を効果的に実施する。 ・管理委託料 6,400千円 ・修繕料 1,080千円	地域の振興にむけて施設の運営管理を効果的に実施する。

H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
地域の振興にむけて施設の運営管理を効果的に実施する。	地域の振興にむけて施設の運営管理を効果的に実施する。	地域の振興にむけて施設の運営管理を効果的に実施する。

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	7,480千円	6,400千円	6,400千円	6,400千円	6,400千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 7,480	6,400	6,400	6,400	6,400
人工数					
職員	0.07人	0.07人	0.07人	0.07人	0.07人
臨時職員等	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人
②概算人件費	(0千円) 549千円	549千円	549千円	549千円	0千円
①+②総事業費	(0千円) 8,029千円	6,949千円	6,949千円	6,949千円	6,400千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが必要な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
くにつふるさと館においては3,321人の利用、はぐくみ工房あらかぎにおいては体験事業等で401人の利用があった。前年に比べ利用者数が減少している為、利用率向上が課題。	利用率向上の為、積極的なPRが必要である。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	各種体験教室等を通じて、農村地域住民と市街地住民との交流に貢献した。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	指定管理者として、地域協議会が受託し、地域振興につなげている。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 第2次名張市農業マスタープラン
山村と都市交流の促進・高齢者の生きがいづくり・女性の能力開発の促進・山村振興地域の活性化と発展を図るために、事業を継続していく必要がある。	